

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	9	・利用者様一人ひとりの「その日したいこと」を把握し、それを叶える努力はしているが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり十分とは言えない。継続して努力し続ける必要がある。 ・利用者様が日々の暮らしの様々な場面で自己決定を促す声掛けが増えたが、全職員が定着・習慣化するには至っていないと感じている。	・感染予防に努めながら、「したいこと」を全職員で把握し、出来るだけ多く実現させていく。 ・日々の暮らしの中で利用者様が自己決定できるように支援する。	・「その日したいこと」「今したいこと」「これからしたいこと」を利用者様から聞き取り、感染予防に努めながら、実現に向け職員間で協力して取り組む。 ・意思の表出を日々の生活の中で習慣化できるよう、オンライン研修やOJTで取り組み、定着・習慣化を図りたい。	12 か月	
2	10	・一人ひとりの誇りやプライバシーを尊重した関わりについて、勉強会を重ねながら職員に理解を促しているが、危険な場合や時間がない場合など、職員から荒い言葉を耳にすることもあり、プライバシーを尊重した関わりが持ていない場面も見受けられる。	・どのような場面でも利用者の立場に立って考えた行動が行えるよう研鑽を重ねる。	・アンダンテの理念「安心して、ゆとりのある生活を支援します。」を念頭に置いたケアを行う。 ・時間がない場合でもゆとりある対応ができるよう職員一人ひとりの意識付けを図る。 ・チームとしてのフォロー体制、雰囲気づくりを図る。	12 か月	
3	50	・災害への備えについて、設備や備蓄品の見直しや地域の方との協力体制の構築など進めていく必要がある。	・災害時における業務継続計画(BCP)を進める中で問題点、課題の解決を目指す。	・災害時における業務継続計画の策定を行う。 ・災害マニュアルの見直しを行う。	12 か月	
4	40	・運営推進会議を活かした取り組みについて、新型コロナウイルス感染症の影響で書面での開催となっており、一方的な報告となっている。	・コロナ禍の書面開催においても、意見や要望、提案を聞けるようにする。	・事前に議題について意見や提案を聞く。 ・アンケート形式で意見など聞く機会を増やす。	12 か月	
5	39	・コロナ禍において、地域行事が中止になったり、これまで交流していた方々との対面的な交流ができなくなっており、地域とのつきあいが限られたものとなっている。	・コロナ禍においても、つながりが途切れないうように、何かできることをする。	・隣近所の方と出会ったときは気持ちよく挨拶を行う。 ・事業所便りの配布など情報発信を行う。	12 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。